

放送セミナー2014

～地域における放送メディアのあり方を探る～

- 1 日時 平成26年12月5日(金) 13:15～16:45 (受付開始 12:50)
- 【スケジュール】 12:50～ 受付開始
13:15～13:25 開会
13:25～14:45 第1部 ICT街づくり推進事業を通じた地域デザインの取り組み
14:45～15:00 休憩
15:00～16:10 第2部 NHKが目指す、放送と通信の連携
16:10～16:40 質疑応答・意見交換等
16:40～16:45 閉会

- 2 場所 広島市西区民文化センター 2階 スタジオ
(広島市西区横川新町6-1 TEL(082)234-1960(代))
*公共交通機関でのご来場にご協力ください。

3 内容

<第1部> 『ICT街づくり推進事業を通じた地域デザインの取り組み』

【演題1】「市民メディア「かつらぎてれび」でコミュニティ活性化」

～生活支援事業の導入による通信事業へのフィードバック～

(概要) パブリックアクセス型地域情報発信の実証としてネット放送「かつらぎテレビ」がスタートした。

葛城市長の唱える「自助共助の街づくり」を地域草の根メディアを使ってどのように実践するのか、そのトライアルの状況や、葛城地域のポータル(WEB)を活用した生活支援事業の導入による今後のケーブルテレビと通信サービスの事業の在り方の一例を紹介する。

【講師】近鉄ケーブルネットワーク株式会社 事業本部 IT事業推進部 後藤浩司 氏

【演題2】「住民サービスを支える基盤技術とマイナンバーサービス導入化に向けた実証」

(概要) レンカード(葛城市限定実験運用NFCカード)を使いエイジフリーに扱えるネットサービスの実現に向けた生活支援サービスを支える基盤技術を紹介し、昨年度の実証実験の報告と今年度展開中のひろしま地域カード連携コンソーシアムとの実証アライアンスの取り組みについて報告する。

【講師】凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部 第十営業本部
新市場開発プロジェクト 矢尾雅義 氏

<第2部> 『NHKが目指す、放送と通信の連携』

～放送の未来を開く新しいサービス「ハイブリッドキャスト」～

(概要) 昨年9月から開始されたNHKのハイブリッドキャストは、放送番組とインターネット経由で提供する関連情報を連携させ、多彩なサービスを実現するものである。対応受信機も次第に普及が進む中、この秋には対象メディアを総合テレビに加えてEテレ、BS1、BSプレミアムに拡充するなど、更なる展開が進められている。ハイブリッドキャストの現状に加え、このサービスがもた

らす視聴形態の変化やビジネスの可能性等を考える。

〔講師〕日本放送協会（NHK）メディア企画室 実井仁 氏

＜質疑応答・意見交換等＞

全体を一括して質疑応答や意見交換等を行い、講師と参加者の双方向で相互の理解を深めます。

＜機器展示・デモ等＞

（１）近鉄ケーブルネットワーク株式会社、凸版印刷株式会社

 ＩＣカード（ＩＣカード）を用いた生活支援サービス（買物支援や健康管理・増進支援など）関係

（２）日本放送協会

 NHKのハイブリッドキャスト

4 対象・定員等 一般100名 参加費無料

5 主催 総務省中国総合通信局 中国情報通信懇談会

6 参加申し込み

参加希望の方は、FAXまたは電子メールにて、必要事項（氏名、企業・団体名、役職、住所、電話番号）を本文に記載の上、件名を「放送セミナー2014」参加申し込みとし、以下のあて先へ送信してください。

◆電子メール送信先：cic-housou/atmark/soumu.go.jp

※迷惑メール対策として「@」を「/atmark/」と表記しています。送信の際には、「@」に変更してください。

◆FAX送信先：(082) 502-8153

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。